

第3部課程第105期 (平成26年7月8日～7月31日)

課 目 名	新たな広域連携
時 限 数	1 時限
担 当 講 師	<p>総務省自治行政局市町村課長 小宮 大一郎 <プロフィール></p> <p>昭和 63 年に自治省に入省。自治省自治大学校教授，宮崎市助役，総務省自治大学校研究部長，全国知事会地方分権改革推進事務局部長，内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付），千葉県総務部長，内閣府政策統括官（防災担当）付参事官などを歴任。平成 26 年から現職。</p>
ね ら い	<p>人口減少・少子高齢社会においても、全国の市町村が持続可能な形で行政サービスを提供していくためには、単独の地方自治体の活性化に加えて、近隣市町村との有機的な連携による活性化が重要と考えられる。このような観点から、人口構造の変化や市町村の現況、今般地方自治法を改正して創設した新たな広域連携の仕組みなどを紹介しつつ、今後の市町村のあり方や課題について理解することをねらいとする。</p>
講 義 概 要	<p>講義資料に基づいて、以下の項目について解説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口構造の変化 ○市町村の現況について ○広域連携等について ○新たな広域連携等について
受講上の注意	
使用教材	講義資料
効果測定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	